

普天間高校に関わる全ての人を応援するマガジン



# TSUNAGU

*Futenma*

VOL. 04

2024.12

TAKE FREE

[巻頭特集]

「誰かの心に深く刺さる女優になる」という夢の実現に。

上原拓さんトークイベント feat. TSUNAGU FUTENMA

普天間高校総合的な探究の時間に  
TSUNAGUがパネラーとして参加しました

**普天間高校卒業生の「今」**

海外で暮らす

Regular Column



# TSUNAGU 普天間とは

私たちは「普天間高校に関わるすべての人のプラットフォーム」をテーマに、母校である普天間高校を中心とした在校生や卒業生、地域を繋ぎ、チャレンジを支援する新しい形「母校型コミュニティ」の発展を目指します。

将来的には母校やその地域が活性化し、地域創生に繋がっていきます。

このマガジンには、普天間高校に関わる人々の相互支援へつなげる為に、主に卒業生の仕事や夢を紹介したり、普天間地域のお店や海外に住む卒業生の暮らしについて紹介しています。

「在校生」には、「色々な仕事や夢を知る」きっかけに。

「卒業生」には、「様々な年代の同志を作る」きっかけに。

「地域の皆さま」には、「来店動機」のきっかけに。

このマガジンがきっかけとなり、ひとつでも多くの「人」と「人」との「繋がりが」が生まれ出せますように…。

TSUNAGU 普天間 運営代表



島袋 隼人



高橋 陽



米村 高明

マガジン創刊メンバー 仲本大樹・仲眞拓也

## TSUNAGU 普天間に新しいメンバーが加わりました！



普天間高校73期生

大城 和人 Kazuto Oshiro

はじめまして！今年からTSUNAGU 普天間に所属することになりました、大城和人です！

私が今回参加するきっかけになった出来事としては売店が閉店するという情報を聞いたことです。売店はこれまで普天間高校のシンボルの一つとして、またいつの世代にも愛されたいわば「歴史をつないできた」建物であると考えています。なので売店の最後は世代を超えて繋がれる機会にしたいと考え、ここだとそれができると感じたためです！

まだまだ未熟な部分は多いかと思いますが、どうぞよろしくお願います！

うるま市出身。普天間高校73期生。現在は沖縄国際大学 地域環境政策学科に所属。高校時代は生徒会長として活動。しばらく活動していなかった沖プリを復活させました…笑。



# TSUNAGU 普天間 活動年表

2020年 8月	TSUNAGU 普天間 発足
2022年 5月	フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」 創刊号発刊
2022年 6月	3日、フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」 創刊号発刊パーティーを開催
2022年 6月	11日フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」を 普天間高校へ寄贈
2022年 7月	20日、TSUNAGU 普天間カイギVOL. 00を開催
2022年 8月	21日、フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」発刊 イベント開催
2022年 12月	フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」 第2号発刊
2023年 2月	『在校生に向けてのエール！ TSUNAGU 普天間 横断幕』が完成。
2023年 3月	フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」制作事業 が宜野湾市地域づくり推進事業として内定。 助成金の交付。
2023年 7月	普天間高校同窓会発行の『並松』に TSUNAGU 普天間の活動が掲載。
2023年 10月	フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」 第3号発刊
2024年 5月	4日、上原拓さんトークイベントfeat.TSUNAGU FUTENMA@ジュンク堂那覇店(P08)
2024年 5月	15日、普天間高校の講義「総合的な探究の時間」に パネルゲストとして参加(P10)
2024年 10月	18日、普天間会参加(P12)
2024年 10月	19日、FM宜野湾開局9周年特別番組出演 「普天間高校卒業生大同窓会」
2024年 12月	フリーマガジン「TSUNAGU FUTENMA」 第4号発刊
2025年以降	引き続き、普天間高校に関わる全ての方を繋げてい くために、イベントの企画やマガジンの発刊を継続 して活動していきます！ 応援よろしくお願いいたします！

## TSUNAGU 普天間 活動理念

### 私たちの目的

私たちは何のために存在しているのか

・ 普天間高校に関わる「人」と「人」をTSUNAGU。

### 私たちの将来の姿

私たちはどこに行こうとしているのか

・ 普天間高校に関わる人々が集まり、自由に夢  
やアイデアを共有し、実現できるコミュニ  
ティを作る。

### 私たちの価値観

私たちは何を大切に考えるか

・ 普天間高校で過ごした楽しい時間の続きを実現  
する。  
・ 「TSUNAGU 普天間」の活動に共感し共に活  
動する仲間が増え続けるよう、発信や行動を続  
ける。  
・ 普天間高校に関わる人と「経験」「思い出」「感  
動」を創りあげる喜びを大切に、前進する。

## TSUNAGU 普天間 ロゴ



TSUNAGU FUTENMAの頭文字TとFを  
使ってデザインされたロゴ。  
普天間高校の制服のイメージで「セーラー  
服のネイビー」、「ネクタイのワインカ  
ラー」、「学ランのブラック」、「ボタンの金  
(イエロー)」を使用した配色となっている。

ロゴ制作：Yoh 様

## TSUNAGU 普天間 SNS

Facebook & Instagram & 公式LINE  
フォローよろしくお願いします！



## 公式WEBサイト

[https://tsunagu-  
futenma.com/](https://tsunagu-futenma.com/)

### いつも私たちの活動や取り組みを 応援していただきありがとうございます！

TSUNAGU 普天間の活動は、皆さまからお寄せいた  
だいた広告協賛・協賛金によって支えられております。

いただきましたご支援はTSUNAGU 普天間のマガジ  
ン制作、及びイベント等の活動に使わせていただきます。  
私どもの活動にご賛同いただき、何卒ご支援を賜ります  
よう、よろしくお願いいたします。

詳しくは、P31をご確認お願いいたします。

# TSUNAGU FUTENMA

## マガジン制作にご協力いただき 心より感謝申し上げます

### 特集ページ

岸本 小雪 様 / 上原 拓 様  
普天間高等学校 様 / ハレトケ合同会社 様 / roku you 様

### ページオーナー

普天間会 様 / 玉城 穂乃華 様 / 津波 利光 様 / 小渡 健太 様  
河井 由美 様 / 磯島 寛貴 様 / 名城 功 様  
國吉 一人 様 / 宮城 開 様

### 海外で暮らす

小橋川 慧 様 / 奥間 大河 様  
島袋 敬杜 様 / 上間 千加哉 様

### コラム寄稿

8期生 比嘉 初子 様

### プレゼント協賛

ラグナガーデンホテル 様 / Patisserie H.Yuji 様

### 活動資金支援者様

比嘉 初子 様 / 伊波 信次郎 様 / 安次富 裕真 様  
奥山 健二 様 / 大普天間会一同 様 / 又吉 盛彦 様

### 広告協賛

セコム琉球株式会社 様 / メディアワークス・じゃん 様  
宜野済電設 様 / 株式会社Lifeart 様 / なごみキッチン 様  
じゃばな 様 / チセ デザイン 一級建築士事務所 様  
きろくびと写真館 様

(掲載名は全て順不同)

# Contents

TSUNAGU FUTENMA 4th issue No.004  
December.2024

- 02. TSUNAGU 普天間について
- 04. Thank's
- 05. 目次
- 06. [ 巻頭特集 ]

「誰かの心に深く刺さる女優になる」という夢の実現に。岸本 小雪さん

- 08. [ 巻頭特集 ]  
上原拓さんトークイベント feat. TSUNAGU FUTENMA

- 10. [ 巻頭特集 ]  
普天間高校「総合的な探究の時間」に  
TSUNAGUがパネラーとして参加しました

## 普天間高校卒業生の「今」

- 12. Futenmakai 普天間会
- 13. Honoka Tamaki ワイルドセブン所属 ZEROSTYLE(ボーカル)
- 14. Toshimitsu Tsuha 合同会社Onda company 代表社員
- 15. Kenta Odo ファイナンシャルプランナー 日本一足の速い保険屋さん オドケン
- 16. Yumi Kawai ~犯罪被害者支援~ ひだまりの会okinawa 代表
- 17. Hiroki Isoshima RYUKYU30 学生講師
- 18. Isao Nashiro おかしランド オーナー
- 19. Kazuto Kuniyoshi 有限会社 リフォーム施工 専務取締役
- 20. Kai Miyagi いなり屋くるり 店主

- 20. 読者プレゼントのご紹介と応募について

## 海外で暮らす

- 22. Akira Kobasigawa / Taiga Okuma カナダ
- 23. Keito Shimabukuro / Chikaya Uema カナダ

## Column

- 24. さよなら点心
- 25. 点心の人気メニューをアンケート調査
- 26. 「普天間高校売店お別れ会」作戦会議中  
売店の人気メニューを聞いてみた!

## Regular Column

- 28. あの頃の思い出がよみがえる一枚／8期 定時制過程 比嘉 初子さん  
編集後記
- 31. Next Issue

### 読者プレゼント

今回は、ラグナガーデンホテル様と  
Patisserie H.Yuji様より  
ご協賛いただきました!

詳しくは、P20をご確認ください。  
たくさんのご応募をお待ちしております。



発行元 TSUNAGU 普天間

デザイン VIOLALILA

連絡先 202008tsunagu@gmail.com

WEBサイト <https://tsunagu-futenma.com>

発行日 2024年12月

※ 本誌掲載の写真、文章などを許可なく無断で転写および転載することを固く禁じます。

※ 掲載した内容は、2024年12月時点のもので、情報が変更となる場合がありますので、ご利用の際には事前にご自身で各所へご確認ください。

# 岸本小雪さん

2020年にTBSで発足した、幅広い世代に人気の俳優・タレントが所属する田辺エージェンシーと、様々なエンターテインメントを手掛けてきた秋元康、そしてTBSがタッグを組んで実施しているプロジェクト「TBSスター育成プロジェクト『私が女優になる日』」。2022年12月26日(月)からseason3の応募受付をスタート。

誰かの心に深く刺さる女優になるという夢のため、応募を決意。応募者7,000人の中から最終ファイナリスト4人の中の1人に選出された。



特集インタビュー(令和6年3月取材時/普天間高校3年生)  
岸本小雪さん・友人 池宮花一慈さん/インタビューア-:鳥袋・米村

「では、まず普天間高校を選んだきっかけを教えてくださいませんか？」  
小さい頃からそろばんをやったり、生徒会長をやったりして、推薦で高校に入れたらと思ってました。というのも、元々勉強が好きじゃなくて(笑)  
でも親とは大学に行く事はずっと約束してたので、普天間高校は勉強のための環境が整っていて、今までの自分を評価してくれて、イベントごとが楽しいと聞いていたので志望し、無事推薦で入学出来ました！  
「イベントが楽しい学校ってイメージは今もあるんですね！部活動はしていましたか？」  
演劇部と女子サッカー部です。真っ黒でしたよ！  
「女子サッカー?!じゃあ、僕たちの直の後輩だね(笑)なぜサッカーを始めたんですか？」

皆さんは、「TBSスター育成プロジェクト」私が女優になる日』というオーディション番組を「ご存じだろうか。未来のスター女優発掘に向けて様々な審査を行い、最終審査に残ったメンバーだけでオーディション番組がスタート。その視聴者の投票で選出されたグランプリには、TBSドラマ制作陣が手掛けるドラマでの主演デビューが約束される。という内容だ。その番組で最終ファイナリストまで勝ち上がった「岸本小雪さん」は、普天間高校76期生の当時現役高校生だった。彼女に在校時のことや、将来の夢について色々お話を伺った。

中学校まではバレエをしていました。高校一年生の時に友人から誘われたのがきっかけです。当時女子サッカー部は人数が少なく、一年間ずっと誘われ続けて、高校二年生の時に折れて入部しました(笑)  
ポジションはフォワードでしたよ。最初は仕方なく入ったけど、とつても楽しかったです。それでも人数が少なかったので、他校のサッカー部と合併して大会に出場しました。  
「演劇は3年間続けたんですか？」  
演劇は3年間続けました。演劇部があるっていうところも普天間高校を選んだ理由の一つです。  
「高校3年間で一番楽しかったことはなんですか？」  
一番熱中したのはサッカーでした。演劇は入りたい部活だった。



たんですけど、サッカーはそもそも入る気もなかったし、みんなより一年遅れるから、朝練したり家の中でもずっとボールを触ってましたね。(笑)

「私が女優になる日SEA SON3」の最終ラウンドに残りましたが、このオーディションを受けたきっかけを教えてください。

もともとシーズン1から見ていて、その頃からオーディションがあったことは知っていたんですけど、結構感覚で生きているタイプで、「今じゃない」と分かっている。シーズン3のオーディションがある時、なぜか「今だ!」と思えたんです。

それ以前から別の事務所のオーディションも親に内緒で受けていたんですが、上京が条件だったりしてなかなか入れないというのを繰り返していました。

今回のオーディションも最終審査通るまで親に言っていない(笑)最終審査に残った連絡があったときに、保護者と来れますか?となつてから親に伝えました(笑)

「ご両親の反応はどうでした?」

喜んでいました。ずっと言えなかったんですが、親は私が小さい頃からテレビの前で歌ったり踊ったりしている様子や態度を見て、うすうす感じていた

たらしいです。

正直最終審査も受からないだろうと思っていたらしいです。

「憧れの俳優さんはいませんか?」

ここ2、3年だと河合優実さんです。「不適切にもほどがある」のスケバン娘役です。

以前から憧れている方は、松たか子さんと安藤サクラさんです。お二方の様な人柄と演じているのが好きですね。バラエティに出ているときにも役と人柄のギャップが良くて(笑)

「松たか子さんのお名前も出てきました。女優さんの仕事も色々ある中で声優や歌を歌いたいのかもあるんですか?」

歌は好きです!でも上手いわけではなく、気持ちや気合で歌う感じ(笑)あと、アニメが好きなので声優は視野に入れてます。

「上京してからの活動はどのようになっていますか?」

実は、今回のオーディションに受かって入った事務所は2024年3月で退社することにしました。大学進学しながら新たにいろんな事務所のオーディションを受けます。

今一番興味があるジャンルがショートムービーやショートドラマです。今はTKTOKとかで切り取られやすいし、ネットを通して色んな人に見られる媒体に出て演技をしたいです。



長編に出るための力が追い付いていないのもわかるので、今の全力を出しつつ力をつけていけそうなのがショートムービーです。

「確かに今はテレビ以外にも露出の機会がたくさんある時代なので活躍できる選択肢は多いかもしれないですね!」

「どうして今の事務所を辞めようと思っただけですか?」

自分はグランプリではないし、自分の目標を叶えるためにはみんなと同じ土俵に立ってても頭一つ抜け出せない。自分の個性を光らせてくれそうな方と出会いたいと思って、今の事務所を退社することにしました。

なので上京したらオーディションを受けながらいろんな方に出会えたらと思っています。

「将来像を教えてください!」

まず私が女優になったら、見ている方との関わりを増やしたいです。作品を通して気持ちを伝えるだけでなく、「岸本小雪」としての気持ちを見ている方に伝えたいと考えています。

というのも、社会問題に興味があつて、仮に私が女優として進んでいく中で稼げたお金を様々な問題解決に使ったり女優という肩書があるから動かせることもあると思っています。

なので将来像としては、私を好きになつてくれた方との関わりを大事に、そんな方々と社会問題の解決が出来たらと考えています。

「高校三年生でそこまで考えていることに驚きです!」

多分私たちが同じ年の頃は、明日何して遊ぶうかなくらいしか考えてなかったと思います…。素晴らしいです!

今回は本当にありがとうございました。今後TSUNAGU普天間は全力で岸本さんを応援します! これからも頑張つて夢に向かって進んでいくってください!



**上原拓(うえはら たく)**

1983年生まれ。日本体育大学出身。元沖縄県高等学校野球連盟理事。2014年、JICA青年海外協力隊員としてザンジバル国立大学へ赴任。仕事の傍らザンジバル野球の普及に取り組む。2016年帰国後は八重山商工高校、普天間高校に赴任。「ザンジバル野球を支援する会」を立ち上げ、活動を続けている。

ジュンク堂那覇店の森本店長より「ザンジバル球児に学ぶ世界を変える方法〜いくぞ!ザンジバル甲子園〜」の著者である上原拓さんとTSUNAGU普天間でトークイベントをしませんか?とありがたいお声がけをいただき本イベントが実現しました。今回はその一部をピックアップし、紹介させていただきます。当日は予想を越える来場者にお集まりいただき、中には東京から足を運んでくれた教える子もおり、アットホームな雰囲気の中スタートしました。

# FUTENMA @ジュンク堂那覇店

上:元々海外でチャレンジしようなんて全然考えていなかったんです。当時貝志川商業で働いていた時の先輩がニカラグア共和国で経済学を教えたことがあって、焼肉食べながらその話を聞いてたら「そんな世界があるんだ」と。翌日には「よし、俺行く」と(笑)。翌日、調べたら教員辞めずにいける制度を知って決意しました。その後「アフリカと白球」という一冊の本に出会ってアフリカで野球を教えることに

TSUNAGU(以下、T):私たちにどって馴染みの少ないザンジバルとはどのような所ですか?  
上原さん(以下、上):アフリカ大陸のタンザニア連合共和国に属しているザンジバル地域というのが正しい表現です。地政学的に良い位置にあるようで、過去には奴隷市場の拠点になっていた負の歴史もありました。国民性はとても人懐っこくて、なぜか日本人が大好きです。  
T:なぜアフリカのザンジバルという地域で野球を教えることになったのですか?



上原先生の印象について、「保健の授業はおしゃべりだけで終わります(笑)。面白いだけでなく野球のときは厳しいのですが、そのギャップが可愛い(笑)」と、教えるAさんは教えてくれました。

したんです。  
T:翌日にチャレンジを決意したんですか?決断が早すぎ(笑)。その後すぐにザンジバルでチャレンジが始まったのでしょうか?  
上:実は語学力不足により試験不合格になってしまい、チャレンジまでに3年かかってしまいました。「be動詞」のことを「B動詞」と勘違いしていて、本気で「A動詞」と「C動詞」があると思っていたからです(笑)。なんとか3年目で合格できました。  
T:一瞬で決意してからザンジバル行き決定まで長い年月かかってま



すね。なぜそんなにモチベーションが続いたのでしょうか？チャレンジする多くの人にとってヒントになると思います。

**上**：自分はモチベーションを保つために努力したという感覚は全然なくて。野球未開の地で野球を教えるということに「夢中」になっていただけです。3年間夢中になり続けてましたね。

**T**：ザンジバルではほとんど知られていない野球を、一から教えることは途方に暮れる取り組みのように感じます。しかも、言葉も国民性も文化・宗教も全く違う場所です。すよね。最も大きな壁は何だったのでしょうか？

**上**：やっぱり一番は言葉です。英語もスワヒリ語も話せなかった。ザンジバルでは野球の「ヤ」も知らない。その中で野球のルールを理解してもらうのに非常に苦労しました。でも、彼らが初めて野球に触れたその日、ストライクもボールも知らない中で、バットにボールを当てようと一生懸命になつていて、野球の原点をみせてもらった気がして、今でも忘れられない光景です。

**T**：そのような状況でも、上原さんの大活躍でザンジバル野球は普及

し、タンザニア甲子園へ出場したザンジバル球児が躍動しました。今ではその球児たちは指導者にもなるほど著しい進歩を遂げました。著書にも出てくるような多くの仲間と出会い、協力を得るためにはどのようなことが必要でしょうか。

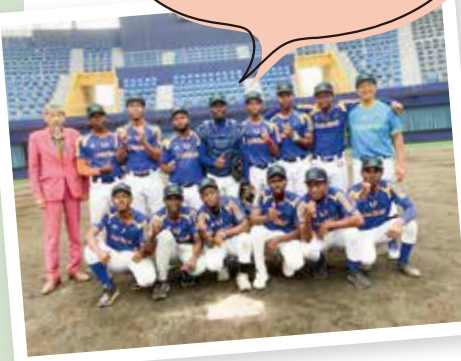
**上**：話すことだと思えます。自分のやりたいこと、困っていることをいろいろな人に話し伝えることです。そうすることで多くの仲間ができて協力者となつていただくことができたと実感しています。中でも島岡さん（カクメイジ）と出会ったことで大きく前に進むことができました。島岡さんからいただいた3つの言葉

- ① 良いことも悪いことも長くは続かない。今できることをコツコツやりなさい。
- ② 等身大の自分でいなさい。大きく見せる必要も、小さく見せる必要も無い。
- ③ 生まれてきた意味を考えなさい。これらは私の「志」を持つうえで大切な言葉になりました。



# 上原拓さん トークイベント feat. TSUNAGU

初めて野球を教わったとき、僕たちにはできないんじゃないかと思った。でもタクウは「大丈夫、できるよ」と言ってくれて、実際にできるようになった。それがとても嬉しかった。タクウが大好きだ！



**T**：著書でもでてきた、世の中のために自分は何ができるか。その答えが「志」ですね。今の上原さんの「志」を是非聞かせてください。

**上**：ザンジバルや今までの経験を生徒に伝え、彼女らが卒業した後、世の中に貢献してくれるような人間を一人でも多く育つきっかけになれるように仕事を頑張っているように思います。

**T**：著書で最も伝えたいことは何でしょうか。

**上**：ザンジバル球児たちが初めて野球に触れ学び、その一年後にまた他の子たちが同じように野球を学ぶとき、彼らはコーチをしていたんです。彼らは自ら野球のルールを伝えプレーを見せ、魅力を伝えていました。僕が一言もしゃべらずに完結していたんです。

ふと彼らを見ていて「彼らはどこに向かっているんだろう」と思ったんです。ザンジバル球児はメジャーリーグを目指す世界では一番レベルの低い最後尾をゆっくりゆっくり

歩いているように見えます。でも視点を変えてみると、野球未開の地アフリカ大陸で彼らは最前線を全力疾走しています。

物事をどのように捉えるかによって見える世界が大きく変わること、それを彼らから教わったんです。『自分の捉え方次第で目の前の見える世界や景色を変えられるんだよ』ということを一歩伝えたいです。

**T**：最後に、来場された皆様になんと言いたいですか。

**上**：自分の話にはなつてしまっていますが、先月まで5カ月間入院していました。白血病でした。病気になるようになってたわけじゃないし、なって良かったとも思っていないし、できればなりたくなかったです。

でも5カ月間ベッドの上で過ごし、初めて本気で死と向き合うことで、家族との過ごし方や仕事に対する捉え方が変わりました。自分からの生き方だったり、言動、行動が変わってくることもあるんじゃないかなって。病気になる前からといって、悪いことだけじゃなかったなと思つてます。

悲観して生きていくこともできるけど、自分はそうしたくないなって。病気を克服して、自分の人生に活かしていけたらいいなって思ってます。それはこの本でも伝えたいことと一緒にあります。

本日はどうもありがとうございます。

# 普天間高校総合的な探究の時間に TSUNAGUがパネラーとして参加しました



**総合的な探究の時間とは…**  
総合的な学習(探究)の時間は、変化の激しい社会に対応して、探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目標にしていることから、これからの時代においてますます重要な役割を果たすものである。『文部科学省』

2024年5月15日(13時45分～14時35分)普天間高校体育館で開催された「総合的な探究の時間」に、TSUNAGU普天間はパネリストで参加させていただきました。「総合的な探究の時間」は、年間で全18回。生徒達がその中で探究プロジェクトのチームやテーマを決め、チームプロジェクトを進めていく流れになっています。

**【総合的な探究の時間に参加した経緯】**  
今回、「ハレットケ合同会社」石川レオンさん(普天間高校卒業生)からのご紹介で、普天間高校の総合的な探究の時間に携わっている『株式会社rokuyou』から参加依頼をいただき、今回普天間高校の「総合的な探究の時間」にパネリストとして参加する事となりました。母校の授業に「TSUNAGU普

天間」が参加できることがとても嬉しく、すぐに参加のお返事をさせていただきました。

**【当日】**  
「総合的な探究の時間」は授業の1コマを使い、対象学年の1・2年生が体育館に集まって行われます。当日は事前に打ち合わせもある

為、早めに普天間高校に到着。これまでTSUNAGU普天間の関係で母校に訪れる機会はありましたが、校舎内に入るのは久しぶりでした。様変わりしている場所もあれば、私たちが通っていた当時のままの場所もあり、懐かしさを感じている間に、会議室へと案内され打ち合わせが始まりました。

「総合的な探究の時間」の主任の先生との挨拶や、今回普天間高校から「総合的な探究の時間」を外部委託されている『株式会社rokuyou』下向依梨さん、玉城哲真さん、パネリストの「ハレットケ合同会社」石川レオンさんと共に、授業の流れについて打ち合わせをしました。

今回「TSUNAGU普天間」が任されたのは議題提供。その内容確認を終えたところで開催場所の体育館へ移動することになりました。校舎内を土足で移動することに慣れていなく、校舎内用のサンダルに履き替えていた頃を思い出しな

がら不思議な気持ちで体育館へと向かいました。

**【総合的な探究の時間】**  
体育館に入ると講演会の垂れ幕が掲げられていて、その中にはTSUNAGU普天間の文字も入っていました。

『TSUNAGU普天間』の活動を始めた頃、「いつか母校で在校生と関わることができたら」と漠然と考えていたので、実現できた事とこれから在校生の前で話をすることに緊張と感動が入り混じった感覚でした。

時間が近づくにつれ、お昼休みを終えた生徒たちが体育館に集まってきました。1・2年生のみとはいえその人数は720名。





授業の始まりの合図と共にきちんと整列して座る在校生。現在の普天間高校の優秀さが伺えます。

今回の授業では講師と生徒たちのディスカッションがメインでした。講師と生徒との対話から探究の視点を探ったり質疑応答をして意見交換することで、生徒が自ら考え、問いを出す状態を作ることが狙いです。

司会やゲスト講師の紹介を簡単に終えて、いよいよ「総合的な探究の時間」が始まりました。

「総合的な探究の時間」では各学年ごとに大きなテーマが決まっています。

### ○1年生のテーマ

普天間から平和を発信しよう

### ○2年生のテーマ

SDGsで地域を活性化させよう



「どのように地域の魅力に着目し、どのように発信することが有効なのか」

今回のTSUNAGU普天間の役割は議題提供。普天間高校の卒業生や地域の魅力に着目し、フリーマガジン『TSUNAGU FUTURENMA』を発刊。そういった活動の動機や着眼点、発信方法が今回の目的と重なることが多く、生徒への議題提供役を任せさせていただきました。

まずは、スクリーンを使って、『TSUNAGU普天間』を始めのきっかけや、活動をする上で大切にしていること、活動を通して目指していることなど、聞いている生徒たちに「新しい視点からの刺激」や「自分ならこんなことに取り組みたい」など自らの考えや問いを出すための議題としてTSUNAGU普天間の活動を紹介します。

議題提供のあとはいよいよ生徒たちとのディスカッション。今回はチャットを使い、生徒たちのスマホからリアルタイムで質問をもらい、講師の方達がそれに答えながら考えや経験を話すという形でした。現役の高校生からくる質問や疑問、個々の考えや発想など、チャットを通して様々な質疑がされました。その中には面白い発想から否定的な意見までありました。

「TSUNAGU普天間を作ったとしたいの?」そもそも魅力がない街だから錆びていると思う」歩いていろいろ見てみると発見があるかもしれない」など、在校生からの率直な意見がとて新鮮でした。

生徒たちの質疑に対して、進行役の向さんが噛み砕いて説明を入れてくれたり、一緒にパネルゲストで参加した石川さんからは、自身の経験や知見から違う視点での考えを話してくれた。TSUNAGU普天間からは、活動から得ることができた繋がりのお話をしました。



普天間という街の立地や歴史の特異性のポテンシャルについての話や、視点を変えて普天間を古い街としてとらえるか、ノスタルジックな街としてとらえるかなど、生徒の皆さんと楽しみながら様々なディスカッションをすることができました。気づけばあっという間に時間が経過していました。



最後に生徒代表から今回の授業の感想や、講師人への感謝の挨拶があり「総合的な探究の時間」の授業が終了しました。

『TSUNAGU普天間』の活動を通してたくさん在校生と関わる機会が初めてで、在校生をの前に、物事や思いを伝える難しさを痛感しつつ、私達自身も授業を通して多くのことを学びました。そしてなにより、『TSUNAGU普天間』として母校で在校生と関わることが素直に嬉しかったです！



今回、このような形で参加できるように繋げていただいた「ハレトケ合同会社」代表の石川レンさん、本当にありがとうございました！

ハレトケ合同会社  
(Faretoqe LLC.)



うるま市赤道11-15  
お問合せ: info@faretoqe.jp  
<https://faretoqe.jp/>

講師としてお声がけいただいた『株式会社 roku you』 下向依莉さん、玉城哲真さん、本当にありがとうございました！

roku you



一人一人の生まれ持った可能性を  
磨き続ける  
<https://www.roku-you.co>

また今回の授業の準備をいただいた普天間高校の教員の皆様、そして普天間高校在校生の皆様、本当にありがとうございました！在校生の皆さんに何か少しでも考えるきっかけになったら嬉しいです。貴重な機会をありがとうございました。

『TSUNAGU 普天間』





# 普天間会



## 那覇で輝く普天間会

那覇で約10年前に結成された普天間会をご存知でしょうか？

母校である普天間高校出身者で、那覇地域を中心に経済活動をしている方々の企業交流の場として、普天間会が結成されました。

普天間会の創設のきっかけは、2012年大同火災の上間 優さん(現 大同火災海上保険株式会社 相談役)が社長に就任した時期になります。

その頃は那覇地域の経済会合へ参加しても、なかなか普天間高校出身者と出会う機会が少なかった中、上間さんの社長就任を祝う会の計画と同時に、那覇地域で経済活動をしている普天間高校出身者に声をかけ、その時集まった約30人で開催されたのが第一回目の普天間会でした。

それから定期的に開催される普天間会は、参加した卒業生の名刺の交換からお互いの仕事の話、時には母校の話をお互いながら意見交換をすることで、世代を超えた新たな繋がりが生まれ、それをきっかけに、仕事での交流も数多く生まれていったそうです。

いまでは沖縄経済界での普天間高校出身者の活躍が、会を重ねることに広がりを見せています。

創設から約10年、総勢70人前後になった普天間会は、経済活動をしている同窓生同士が直接顔を合わせ親睦を深めることができる貴重な会となっており、現在も繋がりの輪を広げつつ、新しい同窓生メンバーの発掘に努めています。

## TSUNAGU 普天間と大普天間会

そんな普天間会にTSUNAGU 普天間が参加したのは、約2年前。

普天間会の事務局をしている先輩方が、「後輩たちが、母校である普天間高校を中心としたコミュニケーション作りをしてほしい」と知り、TSUNAGU 普天間に連絡をいただいたのがきっかけでした。

私たちは、恥ずかしながら連絡いただき初めて、普天間会というものがあることを知りました。そして嬉しいことに、そんな私たちが普天間会へ招待していただき、参加してきました。

TSUNAGU 普天間が初めて参加したのは「大普天間会」という、通常那覇地域で開催している普天間会ではなく、より広い地域から経済活動をしている普天間高校出身者が参加する、年に一度の大きな会でした。

大普天間会は、20代の方から幅広い世代のたくさんの方々に参加しており、「今の普天間高校生は優秀だよ」「うちの時代は〇〇だった」など先輩、後輩の冗談まじりの話もありつつ、年齢の垣根を超えた交流ができる場になっていたのが、とても印象的でした。

また、私たちTSUNAGU 普天間の活動を紹介する場を設けていただき、内容に喜んでくれて、「すごくいいことだから頑張りなさい」と激励をいただいたり、会の中で応援資金を呼びかけてくれたり、世代を越えて応援してくれる先輩方のお声は、とても励みになります。ただただ心より感謝しております。

昔はやんちゃをしていた先輩方が、今や沖縄経済界を支える人物であることに、後輩ながら誇らしい気持ちです。年を重ねても普天間高校らしさの残る先輩方は、とても魅力的な存在であり、普天間会はそんな方々が集まる素敵な会でした。

## 普天間会

那覇地域で経済活動をしている普天間高校卒業生を中心とした、企業交流会。

年に一度、普天間会とは別で「大普天間会」という、沖縄で経済活動している普天間高校卒業生が集う企業交流会も開催。

事務局メンバー10人前後で毎月第三火曜日に、那覇市久茂地の居酒屋で定例懇親会を開催。普天間会の計画や、新しいメンバーの発掘などに励んでいる。

記事をご覧になって、ご興味のある方は、TSUNAGU 普天間のメールアドレス「連絡くだよ」(202008tsunagu@gmail.com)



▲普天間会に参加した際には、皆さまを代表して共同代表の大同火災海上保険株式会社 相談役の上間 優さんから応援資金をご支援いただきました。



# ZEROSTYLE

Profession

ワイルドセブン所属  
ZEROSTYLE (ボーカル)

玉城 穂乃華 Honoka Tamaki

2020年卒業 陸上競技部所属(副主将)

## PROFILE

2018年 音楽活動を開始  
2019年 「NHKのど自慢大会(沖縄大会)」にてチャンピオンを受賞  
「イオン琉球カラオケグランプリ」にてグランプリを受賞  
2022年 沖縄アリーナで開催された「KOZA DA PARTY 2022」  
にて新人アーティストとしてオープニングアクトを務める。  
2023年 4月からZEROSTYLEに新加入しボーカルとして活動中。

「現在の仕事・活動について教えてください。」  
「ZEROSTYLEのボーカルとして活動。」

私は現在、沖縄と東京を行き来しながらアーティスト活動を行なっています。主にライブ活動やSNSを通じた楽曲の配信を行い、「一人ひとりの心に歌を届ける」ことをモットーに活動しています。

現在はZEROSTYLEのボーカルとして活動しており、テレビ番組のエンディングテーマやラジオ番組のオープニングテーマに楽曲が起用されるなど、徐々に活動の幅を広げています。日々目まぐるしく変わる毎日を通じ、皆様に、勇気や癒し、感動を与えられるよう心がけています。

「実際に活動してみて感じたことを教えてください。」

「応援してくださるファンの方々の反応が一番の原動力。」

アーティスト活動をしていく中で感じていることは、実際に経験した事や感情が音楽となり、時代や思い出を乗せて人々に届けられることがこの仕事の最大の魅力だと思っています。私自身、今までの全ての経験が歌に大きな影響を与えていると感じています。例えば同じ曲でも、アーティスト活動を始めた当初より様々な経験や日々の気付き、学びを経たことで、歌詞に込めた思いを人々に寄り添った感情表現へと変化していると感じます。そして何より、ライブやSNSを通して応援してくださるファンの方々の反応一つひとつが活動をしていく上で一番の原動力になっています。これからも感謝の気持ちを歌にのせて届けていきたいです。

## 今の仕事(活動)をやりたいと思ったきっかけは何ですか？

今の活動を始めたきっかけは、陸上競技で上手くいかず落ち込んでいた時、音楽が心の支えとなったことです。音楽を聴くことで最後までやり遂げ達成したことから、音楽の素晴らしさに気づきました。

私も音楽で誰かを支えたいという思いが芽生え、アーティスト活動を始めました。

## 高校で経験して、良かったこと/今に活かしていることは何ですか？

部活動の経験が今の活動に活かされていると感じています。思うように成績が残せない時期もありましたが、最後まで諦めず取り組んだ経験は高校時代に学んだ「コツコツが勝つコツ」と言う言葉のように、この仕事をする上で忍耐力を必要とする場面でもとても活かされていると感じています。

## 高校時代でのチャレンジを教えてください。

高校3年生の秋にNHKのど自慢大会(沖縄大会)に挑戦した事が高校時代の大きなチャレンジでした。ステージ経験を積んで今の実力を図る為にも挑戦しようと思い出場したところ、チャンピオンを受賞することができ、今の活動に大きく繋がっているのでチャレンジして良かったと思っています。

## ZEROSTYLE

ZEROSTYLE玉城穂乃華がボーカルとして加入し新録された「ランドリー」「カッコイイ」各音楽サイト・サブスクリプションにて好評配信中。

公式TikTokにて定期的にオリジナル曲のライブ映像やカバー楽曲の配信を行っています。

是非フォローしてチェックをお願いします。



X(Twitter)  
ZEROSTYLE  
(公式)



Instagram  
【玉城穂乃華】







# Profession

合同会社Onda company  
代表社員

津波 利光 Toshimitsu Tsuha

1997年卒業 バレーボール部所属

## PROFILE

高校在学中にストリートカルチャーに触れ、カポエイラを知る。日本体育大学進学後、ブラジルやアメリカを巡りカポエイラを深める。カポエイラ団体「Capoeira Angola Tokyo」でカポエイラを広め、少年院矯正教育プログラムや、特別支援学校でのカポエイラ講師を務める。音楽ユニット「AfroTech Tokyo」でフェスなどでのライブパフォーマーとしても活動中。

カポエイラの活動歴は28年、指導歴23年になります。世界各地にカポエイラ仲間・友人ができ、カポエイラを教えた延べ人数は千人を超えました。カポエイライベント「ジヨカミー」を18年間東京で継続し、2015年、この活動を日本各地へ広めようと全国10都市でイベントとワークショップを開催しはじめました。2024年の沖縄開催では記念すべき10周年をトロピカルビーチで迎えることができました。この活動の輪が少年院での講師活動や、9年間の特別支援学校での指導にも繋がっています。音楽活動は、AfrotechTokyoという民族楽器と電子楽器を融合した音楽ユニットで、カポエイラでも使用する楽器のピリンパウ奏者として5年間、沖縄・東京でライブパフォーマンスをしています。

現在の仕事・活動について教えてください。  
**カポエイラとピリンパウ奏者をしています**



高校で経験して良かったことや今に活かしていることは何ですか？

人と音楽との出会いです。部活動での部員同士の交流は大切でした。さらに、週末日曜にコザへ遊びに行き、地域に文化として根付くフラックミュージックにハマりました。そこで仲良くなった先輩方に「カポエイラ」の映像を見せてもらい衝撃を受け、様々な世界への挑戦に繋がりました。

今の仕事(活動)をやりたいと思ったきっかけは何ですか？

大学卒業後、東京にてダンスで活躍する先輩方から様々なお仕事をいただき、ある程度はうまくやっていたという確信を東京で得られました。東京で、沖縄とブラジルを中心に多くの地域の人と交流できて繋がれる居場所づくりができた面白いかなと考え、今の仕事を選びました。



実際に働いてみて感じたことを教えてください。  
**縁のあった人とどれだけ長く時間を過ごせるかが大事**

カポエイラに出会い、続けられたことで、東京で働く場所を得られただけでなく、海外でも働かせてもらえる機会を多くいただきました。大変なことや困難なことも多かったのですが、ブラジルカルチャーからの教えで救われることも多くあり、働く術を得られたことを実感しています。遊ぶように仕事をする、遊びのなかに仕事を見つけていく先輩方にも常に触発されっぱなしです。

それでも東京は挫折の多い街です。助けてくれるのは自分が知り合った人たちです。

コミュニティを見つけて、そのコミュニティの仲間たちと丁寧に長く時間を重ねることが大事だと感じました。



普天間高校生に伝えたいメッセージを教えてください。

自分の指標をもち生きたい情報を直接見に行きましょう。内地や海外にも行ってみると良いですね。沖縄を外から見る視点を得られ、沖縄の価値を再認識できると思います。また沖縄から出た時は、趣味が自分を助ける居場所・コミュニティとなります。まずは好きなことを続けることをお勧めします。

これからの展望や夢はありますか？  
**沖縄・東京の懸け橋役を、より活発に**

2020年のコロナ禍をきっかけに東京・沖縄2拠点生活を少しずつはじめました。現在は、「沖縄の若い人たちの拠り所・頼れる「ミニコミュニティ」を目指し活動しています。

自分自身が東京へ出てきて、右も左も分からないような時から多くの方々に助けてもらった経験を活かし、これから沖縄から県外へ出てみようとする方々のサポーターになれたら嬉しいですね。

2024年はその活動がカタチとなり、今夏、沖縄の大学生の就職活動の拠点としてお手伝いすることができました。東京で何かをはじめたい人たちの後押しとなる環境づくりの充足・発展を目指します。沖縄・東京の懸け橋役を、より活発にできないかと挑戦中です。







新宿でレンタルスタジオ2店舗を拠点とし、カポエイラや音楽の活動や支援をしています。ストリートカルチャーのイベント企画・運営も行います。他にも、ウェルネスサポート事業として企業や福祉施設での健康づくりの専門家の紹介・派遣なども行っています。

〒169-0074 東京都新宿区北新宿4-33-5  
080-4947-2985  
9:00-23:00(24時間の店舗もあり)  
休 年中無休





# Profession

## ファイナンシャルプランナー 日本一足の速い保険屋さん オドケン

### 小渡 健太 Kenta Odo

2005年卒業 野球部所属

#### PROFILE

2007年に(専)日経ビジネスを卒業し宜野湾消防へ。2011年、東日本大震災時、岩手県へ緊急消防援助隊として派遣。陸上救助隊歴2年、水難救助隊歴8年(うち2年は副隊長)。2014年、マイホーム購入時、あるFPとの出会いがきっかけとなり、2018年4月に転職。現在、生命保険外交員FPとして勤務。

「(自称)日本一足の速い保険屋さん」です！  
私は、完全歩合制の生命保険外交員をしながら、1000m走を10秒台で走ることを目標とし、「(自称)日本一足の速い保険屋さん」のオドケンと申します。  
私の仕事は関わる人たちに夢実現のお手伝いをすることです。普段はライフプランニング(人生のお金の課題を見える化)を通して、お客さまの人生や価値観にあったピッタリな生命保険や医療保険、資産形成のご提案をしています。  
その他、定期的にマネーセミナーもしております。仕事以外の活動としては、マスタース陸上などの陸上競技大会に出場したり、小学校でのかけっこ教室、毎日ブログ更新、毎週生放送ラジオなどの活動しております。

「一人から求められる喜び」を感じられる日々。  
消防から保険営業へ。  
未経験な仕事でもあり、おまけに人見知りな性格だったので一年目は全くご契約をいただけず非常に苦労しました。退職金と貯蓄は半年ほどで底をつき、身をもつてお金の苦労を知りました。  
今となつてはその経験が活きて、「お金の苦労を味わってほしくない」という想いでお客さまに向き合うようになり、「ありがとう」と言っていただけることが増えました。  
友達や家族にも言えないようなお話をきけたり、中には涙を流す方もたくさんいらつしゃいます。「一人から求められる喜び」を感じられ、感動的な体験の連続を味わっております。

「より前向きになれる人を増やしていきたい」  
「あなたらしい最高の生き方」ができるようなお手伝いを極めていきたいと、応援団のつもりで活動しております。  
他人の応援だけでなく、自分自身の夢も叶えていく姿も見てもらうために陸上競技をやっています。今の目標は1000mを10秒台で走ることに、2026年に韓国で行われる世界マスタース陸上に出場することです。  
オドケンの活動をみることで、刺激を受けて、より前向きになれる人を増やしていきたいと考えています。  
「関わる人たちに人生の自己ベストを」を人生理念に、オドケン自身も「毎日が自己ベスト」を motto に、自分らしい生き方をしていきます！

「現在の仕事・活動について教えてください。」



「あなたはどのような高校生でしたか？」

コミュ障の隠キヤでした笑。休み時間は自席からほとんど動かず、野球部の一部の人と以外はほとんど話せない人でした。こんな自分がまさか“話す”仕事をするようになるとは思いませんでしたが、こんな自分だからこそ人の感情の動きに敏感に察知できるのかも、と今は思っています。

「今の仕事(活動)をやりたと思ったきっかけは何ですか？」

25歳のときにライフプランニングをしてもらい、とても感動しました。どちらかというと貧乏な家庭で育ったので、お金のことで苦い思い出が多かったです。

だから公務員になりましたが、お金の問題解決ができる仕事がこの世にあったのか!と衝撃を受けたのがきっかけです。



「高校時代思い描いていた大人の自分と、今の自分は？」

大人ってもっと楽しくないものだと思っていました笑。でも大人になってからのほうがお金も車も持ってるし、選択肢が無数にあります。

子ども4人いて住宅ローンもありますが、自由に楽しく生きてます。子どもたちから憧れられるように生きるのが、大人の役目だと思っています。



「これからの展望や夢はありますか？」

#### 日本一足の速い保険屋さん オドケン

保険やお金のこと考えることは人生を考えるのと同じです。私の考えや日常をSNSやブログで毎日発信していますのでぜひ見に来てください！メッセージいただけたらとても喜びます！インタビューされたい方はラジオ出演もぜひ！楽しみにお待ちしております！

☎ 090-7471-8609  
✉ odoken114@gmail.com  
🕒 予約制(10~20時) 休 不定休(家族の行事に合わせて)



# Profession

～犯罪被害者支援～  
ひだまりの会okinawa 代表

河井 由美 Yumi Kawai

1987年卒業

## PROFILE

1991年東洋大学社会学部卒業後、東京で2年間出版社に勤めたが体調を崩し、沖縄にUターン。地元では、沖縄受験ゼミナールに営業として入社。その後結婚、出産を機に退職。しかし2005年に家族が犯罪被害に遭うという体験から「～犯罪被害者支援～ひだまりの会okinawa」を立ち上げて現在に至る。



「私は2006年にこの会を立ち上げました。「犯罪」と聞くと少々物騒な感じをうけると思いますが。しかし、私の家族が実際に被害にあった時、県内には支援をしてくれるピアサポートのグループがなかったのと同じように苦しい立場の人のお手伝いができればという思いで活動を始めました。

ピアサポートとの出会いは県外にあったグループでした。2005年家族が被害にあった後、警察や検察との対応、その後の裁判など、右も左も分からない私を支援してくれました。その時の恩は決して忘れることができません。

「そこで支援する側になって『恩送りがない』と考えるようになりこの活動を続けています。

この会を通して、全国のたくさんの被害者の方々やグループ、団体と出会ってきました。その中に「特定非営利活動法人いのちのミュージアム」という団体があります。私たちの会は普段は直接的な支援、警察や検察への付き添い、裁判傍聴支援、グリーフケア等を行っているのですが、もうひとつの活動がいのちのミュージアムとの共同での「生命のメッセージ展」という展示会の県内での開催です。

それはミュージアムの「だれにも被害者にも加害者にもならない社会」「ひとつひとつのいのちの大切さを伝え続けること」という理念に感動、共感したからです。安心・安全な社会を実現したいですね。

これまで県内での展示会の実績はそれなりにありますが、教育現場における生命のメッセージ展の開催は琉球大学と沖縄大学だけです。しかし会社としては、今後県内すべての小、中、高校、大学において巡回展示会を行いたいという野望をもっています(笑)。

一人一人の言葉に耳を傾け、  
犯罪被害者を支援する

活動をとおして、安心・安全  
な社会を実現したい

小、中、高校、大学での「生命  
のメッセージ展」の開催

現在の仕事・活動について教えてください。

実際に働いてみて感じたことを教えてください。

これからの展望や夢はありますか？



将来チャレンジしたいことはありますか？

高校卒業後、県外の大学に進学しマスメディアを専攻していました。しかし会を運営するようになって自分の未熟さを痛切に感じ、50代になって通信大学に通い認定心理士の資格を取得しました。しかし、それだけに飽き足らず、現在は社会福祉士の資格取得のため勉強中です！



今の仕事(活動)のやりがいを教えてください。

全国にいる仲間たちから教えてもらったことは、どんな過酷な体験をしてもお互いに支え合い、励まし合いながら「生きる意味」を考え、それが人生の糧となり、人間として成長できるということでした。私自身も実際の支援の場において、そのことを強く思いながら取り組んでいます。



伝えたいメッセージ等がありましたらお願いします。

高校での「生命のメッセージ展」開催は、まだゼロです。私の母校である普天間高校が第1号として実現できたらいいなあ…と密かに思っています(笑)。まずは下記のQRコードを読み込んでもらい、どのような活動を行っているかぜひご確認ください!!開催が実現できるといいなあ～

～犯罪被害者支援～  
ひだまりの会okinawa

犯罪被害者のピアグループとして、グリーフケアや直接支援(警察・検察付き添い支援、裁判傍聴支援)、支援会員弁護士や公認心理師の無料相談、アウトリーチ支援等を行っています。また、「生命のメッセージ展」メッセージャーたちの沖縄下宿として活動中。

〒903-0804  
那覇市首里石嶺町2-198-26 河井耕治法律事務所内  
☎ 090-2584-3639 ☎ 9:00-17:00 休 不定休



# Profession

## RYUKYU30 学生講師

磯島 寛貴 Hiroki Isoshima

2018年卒業 バスケット部所属

### PROFILE

2018年に高校を卒業、同年、鹿児島大学保健学科に進学し、看護や保健学を学ぶ。その際に、救急医や外科医を間近で見る機会があり、医師という職業に強い関心を持ち、卒業前に受験勉強を再開する。2024年琉球大学医学部医学科に再入学し、医師を目指しながらも、教育にも関心をよせている。



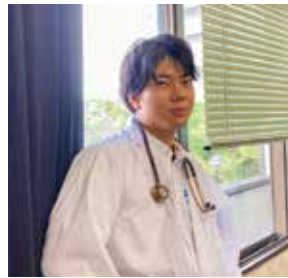
現在の仕事・活動について教えてください。

私は、周りが社会人デビューを続々と果たし始めている歳ですが、大学1年生として医学の勉強をしています。また、医学の勉強と並行して、琉球大学に特化した無料塾の講師として活動しています。指導は私だけでなく、琉球大学医学部を中心とした先生方と一緒にしています。

毎週日曜日の午前中には、地域の公民館などで勉強会を開催し、LINEのオープンチャットを使って質問に答えるなど、デジタルとアナログの両方を活用した受験生へのサポートもしています。

この活動を通して、勉強したくてもできないと困っている学生の力に少しでもなればいいなと思っています！

勉強したくてもできないと困っている学生の力に。困っている学生の力に。



### 琉球大学合格を目指す RYUKYU30の募集について

RYUKYU30では琉大合格を目指す30人を募集し、現役琉大生が徹底的な学習管理を行っています。どの学部志望でも指導可能です！また、志望校もはっきりきまっていない、内地の大学、私大に行くかもしれない、なんて場合もOKです！是非HPをチェックしてください！

### 普天間高校生に伝えたいメッセージを教えてください。

私もかつては、受験勉強に困っていた普天間高校生の1人でした。紆余曲折ありましたが、そんな子を助けるためにこの活動をやっています。やりたい事を簡単に諦めないでね！もしかすると、これを読んでも君も将来は、私の同僚として働いているかも！



### 将来チャレンジしたいことはありますか？

教育は、テクノロジーの進化によってその意義が問われる時代にあります。しかし、教育が有意義な営みであり続けるためには、私たちはその変化に、真摯に向き合い続ける必要があります。その中で、教育の本質を守り、未来を築くために教育に対する挑戦を続けたいです。

教育は、テクノロジーの進化によってその意義が問われる時代にあります。しかし、教育が有意義な営みであり続けるためには、私たちはその変化に、真摯に向き合い続ける必要があります。その中で、教育の本質を守り、未来を築くために教育に対する挑戦を続けたいです。

実際に生徒を教えてみて感じたことを教えてください。

実際に生徒を教えてみて、公立高生のポテンシャルの高さを感じました。受験は、就職などと比べると、ある程度は誰にでも差別なく競争が行える物です。しかし、沖縄県の公立高校特に中高一貫でなければ、受験において不利な環境からのスタートを強いられる場合が多いです。例えば、勉強法や大学の情報など。

ですが、そんな不利のなかでも、正しい勉強法を教えるだけで飛躍的に成長し、中高一貫の生徒もごほう抜きしてしまいう生徒を数多くみてきました。(猛烈な勉強時間を前提としますが笑)また、素直な子どもも多く勉強法さえ正してやれば実直に努力できる子ども肌感が多い印象です。

正しい勉強法を教えると飛躍的に成長する生徒が多い

これから先の展望や夢はありますか？



私たちがこれからの無償の学習支援活動を継続し、沖縄県内の全ての子どもたちが、経済的・社会的な環境に左右されることなく、自分の夢を追いかけられる学びの場の創造を目指します。

私たちがこれからの無償の学習支援活動を継続し、沖縄県内の全ての子どもたちが、経済的・社会的な環境に左右されることなく、自分の夢を追いかけられる学びの場の創造を目指します。

子どもたちが平等な教育機会を得られるよう、地域に根ざしたサポートを提供し、それぞれの可能性を最大限に引き出せる環境を整えます。

学びを通して、彼らが将来の目標を実現できるように、私たちは引き続き全力で支援を行っていきます！

目標を実現できるような全力で支援します！

これから先の展望や夢はありますか？

### RYUKYU30

全ての子どもによりよい教育を

私たちは定員30人の「RYUKYU30」なる一大プロジェクト。経済的環境などで勉強したくてもできないと困っている学生を応援しています！諦めるにはまだ早い！勉強会やLINEオープンチャットは無償なので是非使ってください！





# Profession

おかしランド オーナー  
**名城 功** Isao Nashiro  
 1997年卒業 男子バレー部所属

## PROFILE

高校卒業後、福岡で建築系大学に入学。一人暮らしの中で、自炊していた事がきっかけで、飲食業の仕事に興味を持つ。沖縄に戻り、スーパーの惣菜やレストランのキッチン、ホテルの厨房など、さまざまな料理を経験した後、パティシエが一番合っていると気づき、この道に進む。2021年8月、菓子屋おかしランドを、設立する。

今では、おかしランドは、米粉のみを使ったグルテンフリーのお店になり、アレルギーを持つお客様一人一人と向き合うおやつ屋さんになっていきます。



おかしランドは、創業当初、子供たちの憩いの場を作りたい思いで、駄菓子屋として、始めました。  
 数ヶ月たったある日、駄菓子が食べられない子供が来店。小麦粉アレルギーを持つ事が原因なので、その子のために、米粉のお菓子を作ってあげる事が、始まりでした。

現在の仕事・活動について教えてください。  
**アレルギーを持つお客様一人一人と向き合うおやつ屋さん**



高校時代思い描いていた大人の自分と、今の自分は？

僕の高校時代の夢は、建築家に憧れていました。が、現実はその甘いものではありません。建築家になれませんでした。が、今のパティシエも、悪くない!!! 夢は、何度も変えても良いと思います。だって、自分の人生一度きり。やりたい事を、全部やったら、良いと思います!!!

高校生のうちからやっておいた方がいいことは何ですか？

高校生に限らず、今を思うまます分に生きて欲しい。そして、その記録を何かに残してください!!!  
 楽しい時間は、あっという間。今をどう生きたか!!を、未来の自分に書き残して欲しい。  
 きっと、それが、未来の自分の力に、なるはずだから!!



これからの展望や夢はありますか？  
**アレルギーでも食べられる！食べさせられる！の喜びを。**  
 アレルギーを持った方の、食べたい!!という気持ちを、実現させてあげる。だけでなく、その方を取り巻く、周りの方々にも、食べさせられる!!という思いの実現を、叶えられるよう努力していきたい。

実際に働いてみて感じたことを教えてください。  
**アレルギーは本人にも親御さんにも大きな悩み**  
 アレルギーを持つお子さんは、身近に結核していることには、驚きました。更にアレルギーは、本人にとっても、大きな悩みでありながら、その子を持つ親御さんにとっても、大きな悩みだということも、わかりました。

今の仕事(活動)をやりたいと思っただきっかけは何ですか？

パティシエは、ケーキ作りを通して、ウエディングケーキや、BIRTHDAYケーキ、普段のおやつなど、身近にあって、皆が好きな食べ物を作っています。  
 個性的な物や、伝統的な物、奥の深い仕事を、一生かけて突き詰めることも、悪くないですよ😊



## おかしランド(テイクアウト専門店)

全商品米粉のみを使用(グルテンフリー専門)。小麦粉未使用、卵不使用商品もあります。  
 事前注文で、アレルギー対応ケーキ、BIRTHDAYケーキやっています。みらいチケット加盟店



☎ 901-2224  
 沖縄県宜野湾市真志喜3-8-15 1F  
 ☎ 098-960-8910 ☎ 11:00-19:00 休 不定休





# Profession

## 有限会社リフォーム施工 専務取締役

### 國吉 一人 Kazuto Kuniyoshi

1992年卒業 野球部所属

#### PROFILE

宜野湾小→嘉数中→普天間高校→日本1周回遊  
期間→有限会社リフォーム施工(1998年入社)



古民家旅館 Before▷After

既存住宅・アパートや公共建築物の改修工事・リノベーション工場の施工・デザイン・メンテナンスを中心に活動しており、結果的には建築物の長寿命化促進並びに建築業界の廃棄物削減等の社会貢献に携わっています。

また、「仕事も遊びも真剣に！」をモットーに何事も楽しむことを意識しています。

「仕事も遊びも真剣に！」をモットーに何事も楽しむ

現在の仕事・活動について教えてください。



#### 高校で経験して、良かったこと/今に活かしていることは何ですか？

在学中には冬の予餞会・夏の後夜祭と年2回の学生主体のイベントがありました。そこで羽目を外すと言うと聞こえは悪いけど、本気で遊ぶ事を経験した事は大きな財産となっています。学生時代に比べ喜怒哀楽を露骨に出す事は減りましたが、本気で仕事や遊ぶ事を意識出来ています。

#### 普天間高校生に伝えたいメッセージを教えてください。

社会で活躍している人の共通点は好奇心旺盛で、年齢や立場に関係なく知らない事は素直に学ぶ姿勢を持っている人が多いです。その他、ありがたうとごめんなさいが素直に口にできる人物は、周囲に助けられる事が多いと思います。最終的には人間力を磨く事が重要だと思います。



(財)沖縄県医療福祉事業団  
施設外壁塗替塗装工事

一番は、常にお客様に喜んでもらえるようになりたい！

弊社は公共工事・民間工事どちらも行いますので、喜んでいただけれる意図は若干異なりますが、公共工事の場合は設計仕様に沿って、工期内に確かな品質で工事の完成引渡しが行えた際には工事発注関係者と共に達成感を共有する事ができます。時に難易度が高い工事の場合は安堵感と責任感からの一時的開放も相まって、感激する事も多くあります。

民間工事の場合は仕事の大小に関わらず、より綺麗になった事・困った事を解決できた事で、心からの感謝の気持ちをいただいた時にはこの状況に立ち会えた事に幸福感を感じる事が多くあります。

実際に働いてみて感じたことを教えてください。

感謝されたり喜んでいただけると幸福感を感じる



古民家旅館 Before▷After

#### 高校生のうちからやっておいた方がいいことは何ですか？

自分を信じる事ができる人間になる為に、今の内に沢山の失敗や挫折を経験して下さい。失敗から学んだ事を活かし、努力を重ねた事がいつか自分を信じる根拠になるはずですよ。また問題の本質を見抜く心を養えば迷いが生じた時には知恵が生まれ、自身で解決できることが多くなります。

これからの展望や夢はありますか？

建設業のイメージアップを進めていく！

一昔前の建設業は3K(キツイ・汚い・臭い)と称されていました。

最近は業界関係者の努力もあり、かなり改善されてきました。それでも人気がある業界には遠い状況だと感じています。

それでも今後は多くの若者や女性が活躍できる業界にしたいと、新しい感性・優しい感性を持った人達がリノベーション・リフォーム業界で働きたいと思っております。その為のイメージアップを引続き進めていきます。

有限会社  
**リフォーム施工**

我が社は公共建築物・民間住宅・店舗の困っている事を解決する仕事を通して、社会に貢献しています。その過程で我が社に関わった多くの人たちが今以上にハッピーになっていただけるような生業を目標に頑張っています。

〒901-2202  
沖縄県宜野湾市普天間1-24-7 2F  
☎ 098-988-3343 ☎ 8:30~17:30 休 土曜日・日曜日



③で。  
 ④実際に働いてみて感じたことを教えてください。  
**再来店の時の喜びがたまらない!**  
 お客様に笑顔で帰って頂けることを意識して毎日全力の笑顔で接客しています!  
 それを続けていると、2回目、3回目お客様がまたきてく

現在の仕事・活動について教えてください。  
**こだわりのいなり寿司専門店**  
 沖縄市でいなり寿司のテイクアウト専門店を運営しています。  
 母が30年前から家庭で作っていたいなりさんをお米とお水にこだわり、開業しました。お米は北海道産の特別栽培米ゆめぴりか、お水は水素水を使用しています。  
 なぜ、いなり寿司なのかは

これから展望や夢はありますか?  
**人と人が繋がっていくのが夢**  
 「みんなで同じものを分け合って食べる事で、そこで和になるからね。」  
 母がそう言うて作ってくれたいなりさんを通して、たくさんの人と人が繋がっていくのが夢です。



大事な時の喜びはたまらないです!

**今の仕事(活動)のやりがいを教えてください。**  
 お客様が喜んでくれたり、またお店に来てくれたり、感謝の言葉をもらった時です。自分の仕事で1人でも喜んでもらえているということが嬉しいです。

**高校時代思い描いていた大人の自分と、今の自分は?**  
 普通にどこかで会社員になるだろう、アルバイトなどの経験から、飲食店でだけは働きたくないと思っていました。

*Profession*  
**いなり屋くるり 店主**  
**宮城 開 Kai Miyagi**  
 2007年卒業

PROFILE  
 沖縄国際大学卒業後、企業に就職。その後飲食店の開業で声をかけられ【楽しそう】という理由だけで転職。その後飲食店をいくつか経験していく中で【人に喜んで頂くこと】の楽しさに気付き、2024年5月からいなり寿司専門店を開業。

**いなり屋くるり**  
 70歳の母が30年間作り続けたおいなりさんを通して、たくさんの方が繋がっていくことを願って、毎日おいなりさんをこしらえています。

〒904-2164 沖縄県 沖縄市桃原4-27-16  
 ☎ 080-8070-4677  
 ① 10:00~18:00(売り切れ次第終了)  
 休 月曜日(祝日は営業、翌火曜日休み)

いつも応援ありがとうございます! 2企業様から!  
**ステキなプレゼントをご協賛いただきました!**

P31にあるQRコードから、読者アンケートへアクセスしてプレゼントへ応募してください  
**2025年2月15日(土)23:59をもって締め切りとさせていただきます。**

ここに、いちばん近いリゾート  
**LAGUNA GARDEN HOTEL**

**抽選で1名様**

商品  
**一泊朝食付きペア宿泊券**  
 宿泊券のご利用期限は、2025年3月~6月末までとなっております。また、4/19及びGW期間中は除外となります。必ず確実に期限内にご宿泊いただける方のみご応募をお願いいたします。

光と、水と、風と、緑と、笑顔とー。ラグナガーデンホテルは、「癒やしの地」と呼ばれる沖縄で、たくさんの方の期待を抱えたお客様に磨かれて、日々成長しています。お客様1人ひとりにとって憩いの場となるよう心よりおもてなしさせていただきます。

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志舎4-1-1  
 ☎ 098-897-2121

**Pâtisserie H.Yuji**

**抽選で2名様**

商品  
**パティスリーアッシュユウジ 焼き菓子セット**  
 当店人気の内地からわざわざお取り寄せいただく焼菓子のセットです。フレッシュバターを使用し香ばしく焼き上げました。乾燥剤を使わずこまめに焼き上げ、焼菓子本来の香りとさっくり感をお楽しみください!

大阪で18年修行を重ね、ジャパン・ケーキ・ショー東京の「トップ・オブ・パティシエ チョコレート部門」で優勝を果たしたほか、多くの賞を受賞している実力の持ち主のオーナーシェフ比嘉さんは、普天間高校卒業生です!

〒901-2225 宜野湾市宇地泊2-10-40-1F ① 10:00~20:00  
 ☎ 098-917-2011 休 第4月曜日

**応募期間** 2025年2月15日(土) 締切 **利用資格** 普天間高校在校生・卒業生に限らせていただきます。  
**当選発表** 当選の発表は、TSUNAGU普天間公式WEBサイト、公式LINE、Facebook、Instagramにて行います。是非フォローして発表をお待ちください。

※本プレゼント企画のご応募によるいかなるトラブル・損害が発生したとしても、TSUNAGU FUTENMAは一切責任を負わないものとします。あらかじめご了承ください。※賞品の換金・転売はできません。また、当選者の都合による賞品の交換・返品はできません。※お預かりした個人情報は、TSUNAGU FUTENMAが適切に管理し、応募資格の確認、抽選(重複当選がないこと)の確認を含む、賞品の発送、お問い合わせ等にものみ利用いたします。

ようこそ。  
癒しの地にある、憩いの場へ。

光と、水と、風と、緑と、笑顔と。  
ラグナガーデンホテルは“癒しの地”と呼ばれる沖縄で  
憩いの場となるよう、心よりおもてなしをさせていただきます。

ここに、いちばん近いリゾート  
**LAGUNA GARDEN HOTEL**

詳しくは右記QRコードまたはお電話にて  
**TEL 098-897-2121**

もしものときは、  
すばやく駆けつけ。  
**セコム、しませんか？**

セコム琉球グループ  
アンバサダー  
崎山 一葉さん

**駆けつける**  
「侵入異常」「火災」「救急通報」時、セコムが駆けつけます。

**看護師と話せる**  
体調や健康のことなど、セコムの看護師に無料で電話相談できます。

**在宅時も見守る**  
外出中はもちろん、おやすみ中などご家族が家にいるときも見守ります。

あなたの「大切」を、セコムする。  
**セコム・ホームセキュリティ**

信頼される安心を、社会へ。 お見積りは《無料》です。ご質問だけでも承りますので、お気軽にご相談ください。

**SECOM** セコム琉球株式会社 **0120-157-222**



## 北米生活50数年

小橋川 慧(2期生) カナダ ウィンザー大学心理学科名誉教授

北米生活50数年。その大半を私は大学で仕事をするようになり、北米の学術誌の論文審査・編集委員などを務めた。それは私の「能力」や「努力」だけでなく、その過程で世界的研究者との「偶然の出会い」があったことに負うところが多い。

始まりは1954年から2年間、ガリオア資金<sup>\*1</sup>でテネシー州にある教育大学の大学院で心理学を学ぶ機会を得たことだ。後に巨大なアメリカ心理学会<sup>\*2</sup>の会長に選出される教授の指導を受ける幸運に恵まれた。20世紀後半の課題は、東洋と西洋の学者が協力して研究を進めることだと言った教授の言葉が忘れられない。

アメリカは明るくゆとりがあった。太平洋の孤島から発信する些細な研究上の問にも、アメリカの研究者は適切な援助を惜しみなく提供した。私の英文で発表した論文を見たコロラド在の心理学者は、アイオワ大でも同じテーマで研究が始まっていると教えてくれた。これがきっかけとなって、60年にアイオワ大学の当時最も刺激的な発達心理学研究所の助手として採用され、二度目の渡米となる。アイオワ大で博士号を取得した後、ミネソタ大学で研究員として働いた。

64年から4年間、琉球大学で一連の研究がまとまり、大学院生相手に講義をしたいと思った。すると、ミシガン州立大学に招かれて68年、3度目の渡米。英語で教えるのに自信もついた。カナダの大学院大学の「発達心理学研究者を求む」の広告が目にとまる。生涯に一度、初対面の人を相手に自分を売り込んで自分の望む給料・条件で仕事をするのも面白い、こうした若気の至りでやりたいことを徹底してやらせてくれるカナダに住む結果になった。

\*1 ガリオア資金、GARIOA = Government Appropreation for Relief in Occupied Area.

アメリカによる占領地区行政救済特別支出金のこと、第2次大戦後、ドイツ、日本、沖縄がその対象になっていました。

\*2 アメリカ心理学会=会員数15万人で世界最大の心理学会。

- ① 1954年のクリスマス休暇にニューヨークに出かけた時、沖縄からの留学生に偶然出会った。左端が私、左から3人目は1期生の比嘉寛さん。
- ② 我が家の近くの公園でワイフの啓子と。2019年の秋。



## 海外での挑戦があなたを変える

奥間 大河(72期生)

私は沖縄県恩納村出身で、普天間高校では野球部でレフトを務め、第47回沖縄県高等学校音楽コンテストでは独唱で金賞を受賞しました。運動と文化活動の両面で励んだ高校生活は、今振り返ると私の成長の礎となっています。

カナダでの生活はもう4年目。学生寮やシェアハウスでの生活を経験しながら、学業以外にも山登り、ランニング、スイミングなどのアクティビティを楽しんでいます。夏には地域の野球チームでリーグに参加し、現地の文化とスポーツを通じて深く関わっています。また、大学1、2年生の頃は、レストランやホテルでアルバイトをし、カナダならではのコミュニケーション力を活かして働きました。自分のキャリアはカレッジから始まり、今では四年制大学に進んでいます。

私が海外に出た理由は、世界中で活躍できる自分になりたいという強い願いがあったからです。そして、需要のある分野を考えた時に、コンピュータサイエンスという選択肢が浮かびました。それでも、海外の大学で学ぶこと、そして現地で就職することが果たして実現可能かどうか、その道が見えなかったことも事実です。しかし、その不確かさが私をワクワクさせました。見えない道だからこそ挑戦し、道を切り開く喜びを感じました。現在、カナダのバンクーバーにあるサイモン・フレイザー大学(SFU)でコンピュータサイエンスを専攻する四年生として、さらなる挑戦を続けています。

皆さんも一度は耳にしたことがあるかもしれませんが、Boys, be ambitious「少年よ大志を抱け」という言葉は、私にとって非常に共感できるものです。この言葉が意味するのは、ただ夢を見るだけでなく、その夢に向かって行動を起こすことが大切だということです。私もそうでした。描いた夢を行動に移し、一步一步進んでいけば、必ずその夢は叶えられると信じています。

未来は自分の手で切り拓くものです。あなたが描いた夢に向かって、どうか大志を抱いて進んでください。在校生の活躍を心から祈っています。



## カナダで刺激的な毎日

島袋 敬杜 (70期生)

高校在学時から洋楽、洋画やスポーツに興味があり大学卒業後、カナダ・トロントへワーキングホリデーのビザで渡航しました。

滞在中は働きながらカナダを楽しんでいましたが、野球をする機会を頂きカレッジ(単科大学)へ語学プログラムで入学しました。そこで、野球のプレイスタイルの違いや英語でコミュニケーションを取ることの難しさに苦労したことを覚えています。元メジャーリーガーのコーチや常にテンションの高いチームメイトと楽しい日々を過ごしました!シーズン終了後は日系人向けの野球教室や日本人チームを作り多国籍リーグに参戦しメキシコ人、韓国人やカナダ人を相手に野球を楽しみました!

また、仕事では琉球新麺通堂(カナダにもあるんです!)や単科大学でスポーツ事務として働きました。通堂では仕事を通じてトロント沖縄県人会の皆と交流し、イベントを楽しみました。高校時代、英語が全くできなかった僕ですが、仕事や生活で英語を覚え外国人と喧嘩できるようになるまで成長したと自負しています!休みの日には旅行で、アメリカへ行き、LAでメジャーリーグや綺麗なサンセットを見ながらホットドックを食べ、NYではゲストハウスでズボンが盗まれ、部着の様な短パンでタイムズスクエアを歩いたのも良い思い出です!

最後に外国での生活は常識が覆され、たくさんの人と出会い、五感で刺激的な生活を味わうことができます!その経験は将来の選択肢を増やすことにも繋がると信じています!このコラムがきっかけで普天間高生の進路の手助けになれば幸いです!)



Toronto



## 高卒からの海外留学inカナダ

上間 千加哉 (69期生)

もし今、進学や将来について迷っているなら、一度「海外留学」を選択肢に入れてみてほしい。僕も同じように進路に悩んでいた時、思い切ってカナダへの留学を決断しました。気づけばもう7年が経ち、今ではその選択が人生最大の転機だったと感じています。親元を離れて、しかも海外で英語を使いながら生活するのは、当時の自分にとっては不安だらけでした。それでも、その挑戦が自分を大きく成長させてくれたことは間違いありません。

留学では、異文化の中での生活を通じて、日本では絶対に経験できない価値観や考え方に触れることができます。最初は戸惑うかもしれませんが、そうした違いを理解しようとする姿勢が、あなたを強くし、視野を広げ、未来の仕事や人間関係に大きな影響を与えます。何よりも、自分が知らなかった世界に飛び込むことで、これからの人生に役立つスキルや自信が自然と身についていくのです。

もちろん、全てが順風満帆というわけではありませんが、若いうちだからこそ挑戦できることがたくさんあります。少しでも興味があるなら、その気持ちを大切に、ぜひ一歩踏み出してみてください。その決断が、あなたの人生を大きく変えるきっかけになるかもしれません。





28年間おつかれ様！ありがとう！

# 点心最後の日 感動の日

2024年8月10日 土曜日



28年間、普天間高校の一部であり『青春の味』としてたくさんの人に愛された、『中華どんぶりの店 点心』の最終日に密着しました。

『点心』の最後の1日を見届ける為、当日はオープン前の9時30分に到着。店内に入ると既に本日の注文はストップ…。どうやら、最終日ということまで朝7時から注文の電話が鳴り止まず、私たちが来店した時点で注文はストップしていたのです(泣)

おじちゃんは朝から忙しく電話も取れず、最終日と聞きつけて来てくれた卒業生たちに『ごめんな、もう売り切れてさ』と泣々断りながら、すごい量の注文品を作っていました。

この日は昼過ぎに調味料が足りなくな

り、来店した卒業生にスーパーへお使いを頼んでいました(笑)これも長年の信頼関係だなと感じる場面でした！

夏休みに入り、点心が閉まることを聞きつけてたくさんさんの卒業生が連日来店していたそうで、『毎日大忙しだよ！』と嬉しそうに話しているのがとても印象的でした。

最終日に食べることでできた人は本当に奇跡で、改めて点心の人気と普天間高校生や卒業生の『点心愛』を見る事ができました(取材中もずっと電話は鳴りっぱなし笑)。

点心の閉店を惜しんで、おじちゃんに差し入れを持って来たり、感謝の言葉だけでも伝えたいと、たくさんの方が訪ねて来ました。

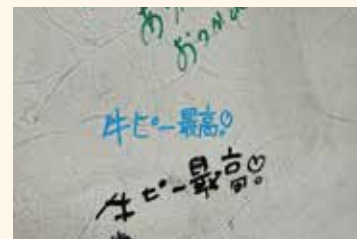


営業も後半に差ししかかったころ、普天間高校野球部OBからの花束贈呈では、おじちゃんも感涙し、見ているみんながもらい泣きする場面も。

営業終了の時間も近くなり、最後の注文品の受け渡しを終え、朝から大量に作っていた中華どんぶりは一つ残らず完売しました。

最後に、TSUNAGU普天間から花束と手作りの卒業証書を額縁に入れて贈呈。

おじちゃんは：男泣きでした！おじちゃんの28年分のいろんな想いが涙となり、溢れ出ていました。もう、感動で。私たちも本当に点心がなくなっちゃうんだ：と改めて感じさせられ、当たり前にもいつも通つた場所がなくなつてし



まう現実と向き合っていました。

28年間普天間高校の一部だった『中華どんぶりの店 点心』と点心のおじちゃんは、たくさんさんの人に惜しまれつつ卒業となり、最終日を迎えました。

どれほどの普天間高校生が、点心のどんぶりを食べているんなことを語ったか…。みんないろんな思い出があると思います。

普天間高校生にとって点心は『青春の味』でした。

おじちゃん28年間、本当にありがとうございました。

みなさんが一番好きなメニューは何でしたか？いつかまた、点心のどんぶりが食べれる日が来ますように！





# 点心の人気メニューをアンケート調査



2024年8月に借しくも開店となりました。我が「点心」。今回、点心の人気メニューをアンケート調査したので、ご紹介致します！

一番人気は、やはり王道の「牛ビー」。牛肉とヒーマンという至ってシンプルながら、多くの普天間高校生、特に男子は一度は食べたことのあるメニューだと思います！

おじちゃんに聞いたことがあります。「レシビ聞いたら家で作れる？」と。おじちゃんはいました。「簡単だから誰でも作れるよ。だけども、この中華鍋に味が染みついてるわけさ。だから全く同じにはならんかもよー。」と。長年使ってる中華鍋も調味料の一つのようですよー

二番人気は「マーボー丼」でした！出来立てを食べ舌をやけどした人も多いかも(笑)食べやすく腹にもたまる美味しいマーボー丼は男女問わず愛されていますね。

三番人気はなんと「牛肉とニンニクの芽」！おそらく、点心で初めてニンニクの芽という食材に出会った人も多いのでは！あの歯ごたえと、牛肉との相性は絶品で、特に女子からの支持が多かつ



た印象です！

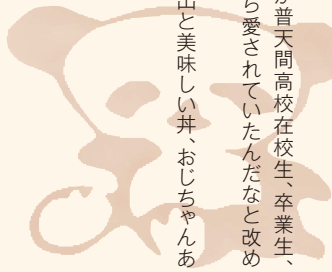
他にも「チリ玉を2年間食べ続けた！」とか、「毎回チャーハン&春巻きのセット買い！」など多くの声をいただき、点心の根強い人気と皆さまの点心愛をあらためて感じました。

なかでも「タビオカ」という声がありました。が、知ってる方はいますか？点心がオープンして1年目か2年目にわずか半年間だけ出されたメニューです。

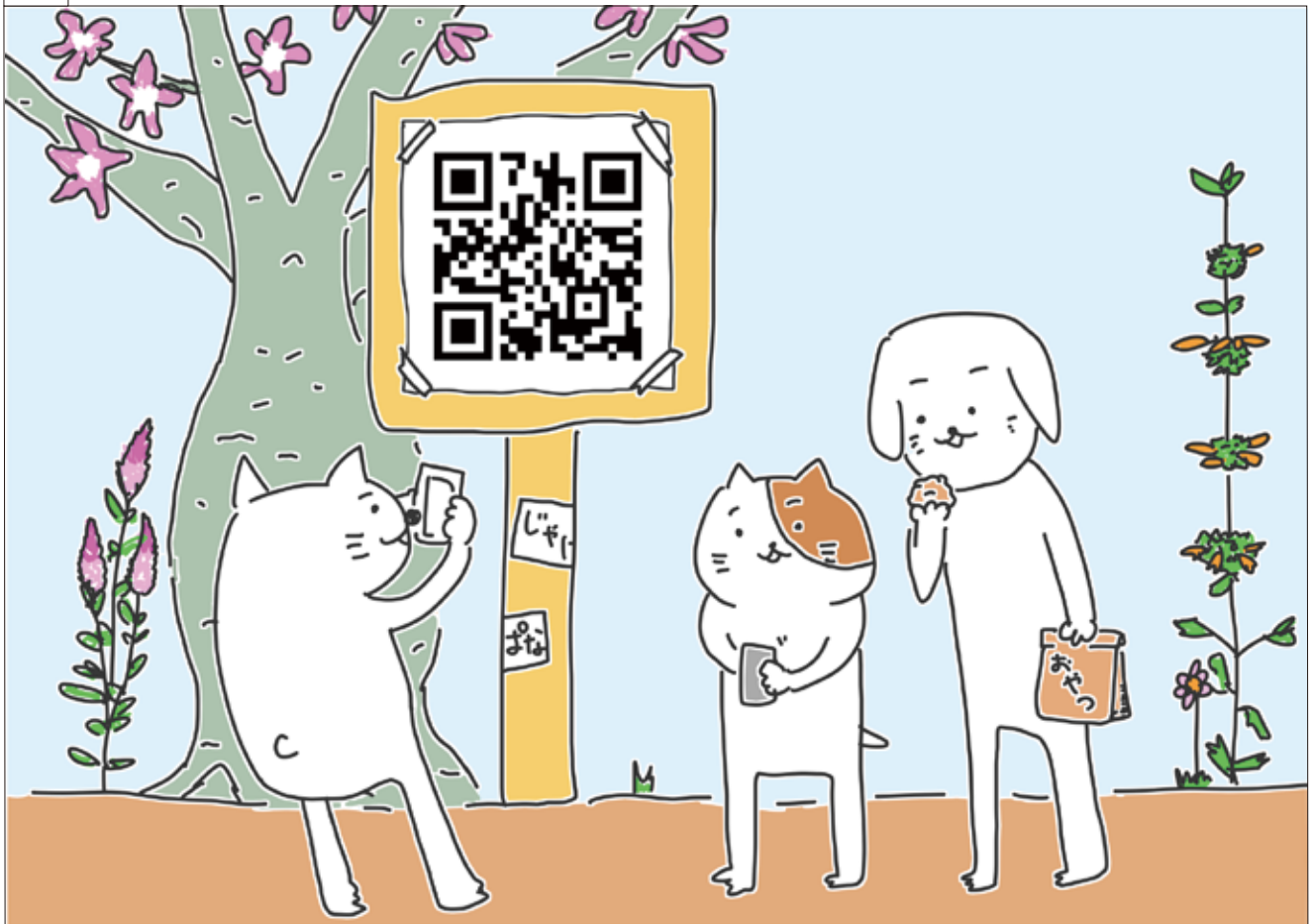
今や沖縄のどこでもタビオカドリンクが飲める時代ですが、当時は県民に「タビオカ」という概念がなかった時代。タビオカと言ってもドリンクではなく、かき氷？シャーベット？みたいなもので、確か半透明のタビオカにココナツミルク、その上にかき氷がのったもの。価格はなんと50円でした…。

色んなメニューが普天間高校在校生、卒業生、先生や地域の方から愛されていたんだと改めて思いました。

たくさん思い出と美味しい丼、おじちゃんありがとう！



広告





創立35周年記念会館  
普養館

# 「普天間高校 売店お別れ会」 作戦会議中

私たち普天間高校生・卒業生が  
お世話になった愛する『売店』の  
取り壊しが決まりました。  
普天間高校生・卒業生・地域の人みんなで  
感謝の意を込めた「お別れ会」を  
開催するべく、ただ今作戦会議中です。  
詳細が決まりましたら、  
各SNSで発信いたします。



## 売店の人気メニューを聞いてみた！

高校時代のたまり場であり、抛り所だった「普天間高校売店」の建物の取り壊しもう少しで始まるうとしています。今回SNSで、皆さんの売店での思い出や人気メニューを聞いてみました！

個人的には：オリオンベーカーリーさんの「ヨーグルトパン」や「ピーターサンド」「まぼろしパン」などが印象的で、飲み物では売店前にあった自販機のりんごジュース2種「ナッブル」「ロップル」が記憶にあります。70円のアップルジュースだからナッブル、60円のりんごジュースだからロップルという、誰が名付けたかわかりませんが、そう呼ばれていましたね。

SNSでの回答では、「肉まん」という回答が多かったです。冬限定で現れる肉まんが、部活帰りの生徒のお腹を満たしていたようです！

そしてやはり、「オニシロ(昔は「セット」と呼ばれていた)」の回答も多かったです。別々で食べる派、一緒に食べる派、漬して一緒に食べる派がいましたね。

他にも、ちんすこうやアップルパイ、バックコーヒー、カテキンウォーターなど、ついつい「あった！あった！」と共感できる商品名が回答にあがっていました！

なんとなく立ち寄ってしまったたり、そこでたまたま友達と会ったり、おばちゃんと話して、まったく過ごしたり…。外が暑いから、寒いからと売店に逃げ込んでお喋りしたり。普天間高校生、教員の全員にそれぞれの思い出やお気に入りがあったはず。

建物がなくなる前に、ぜひ卒業生も売店に遊びに行ってみてはいかがですか？  
今も変わらない商品や弁当、雰囲気はまだまだ健在です！

おばちゃんとユンタクしながら、売店内の黄色いペンチでゆっくり過してみてください！  
(島袋)

メディアワークス・じゃん様より広告枠の寄贈をいただきました。



# これから始める、ゆめソーラーリース

建築予算を気にせずに  
**初期費用0円**で  
 導入できる太陽光発電。

余った電気の**売電収入**で  
**ダブルの経済メリット**

電気代削減  
 +  
 売電収入♪



ゆめソーラーリース by



**(株) 宜野湾電設**  
 〒901-2205 沖縄県宜野湾市赤道2-20-2  
 ☎ 098-892-4303



ご自宅での療養生活でお困りの方へ



## 看護師が療養のお手伝いをします!! 訪問看護サービス

### 日常生活の看護

- 全身状態の観察
- 病状悪化の防止
- 回復に向けたケア
- 寝たまり・床ずれ予防
- 栄養・食事摂取のケア
- 排泄や入浴介助のケア
- 服薬管理・指導
- 療養環境の整備や事故防止のアドバイス

### 医療・介護の相談

- 日常の健康相談
- 不安やストレスの相談
- 介護用品に関する相談
- 認知症介護に関する相談
- ご家族の状況に配慮した介護指導や精神的サポート

### 医療機器の管理・処置

- 点滴やカテーテル等の医療処置
- 在宅酸素や人工呼吸器等の管理
- 床ずれや創傷の処置
- その他医師の指示による処置等

### ターミナルケア (終末期の看護)

- がん末期や人生の終末期を、住み慣れたご自宅でご家族と安心して過ごせるようサポートをいたします。
- 痛みのコントロール
- 症状の緩和
- 心のケア

24時間  
 365日

緊急時は24時間  
 365日対応可能。

まずは電話でご相談ください

「訪問看護の適応なのかわからない…」  
 まずはお気軽に電話でご相談ください。

株式会社 Life art  
 ライフアート訪問看護ステーション宜野湾  
 ☎ 098-894-4411



〒901-2224 宜野湾市長志道三丁目5番12号 マンションAK1 107号室



## なごみキッチン

普天間いすのき通りの黄色い看板が目印。野菜たっぷりのうちな一弁当が中心。ガッツリ系から女性やお子様でも食べれる小さいお弁当まで品数豊富。

出し骨から丸一日かけてじっくり煮込み、お客様に提供するまで寝かせて沸騰させてまた寝かせてを3回繰り返してやっと完成する沖縄そばが人気です。



〒901-2202 宜野湾市普天間2-1-16  
 ☎ 098-893-0417  
 ⌚ 5:30~売り切れ次第終了  
 休 土日・祝日





## Regular Column

### あの頃の思い出が よみがえる一枚

定時制過程 8期生 比嘉 初子さん



1963年4月、入学まもない日だった。担任の佐久本先生から一組の副会長を命ぜられるまま、生徒会役員が待つ中庭へ行った。

すでに先輩方が揃っていて拍手で迎えてもらったことを鮮明に思い出す。入学早々に緊張する中、生徒会役員記念写真に納まる。定時制課程は4年生まであり、役員の中にはけっこう年配の方もおられた。

家計を助けるため、働きながらの学生生活ではあったが生徒会役員として先輩方とお話ができることは、学生生活の先が見通せ充実感を味わったものだ。

64年10月には東京オリンピックの開催があり普天間高校においても時を同じくして体育祭が開催された。体育着の胸には日の丸のマークが縫いつけてある。定時制は生徒会の発案で「汗水節」のダンスアレンジで参加した。

60年前の写真は少し赤ちゃけたが、先輩方のお顔が鮮明によみがえる一枚になる。

## 編集後記

今回も皆様のご協力のもと、TSUNAGU FUTENMAマガジンvol.4を無事発刊することができました。本当にありがとうございます。TSUNAGU普天間の活動を続けていくことで、沢山の卒業生や在校生、地域のの方々との出会いや貴重な経験をさせていただいています。今年は普天間高校の授業に参加させていただき、在校生と関わる機会をもつことができました。少しずつですが、活動を始めた頃に目標にしていたことを叶えることができている。これもひとえに応援してくださる皆様のおかげです。本当に感謝いたします。今回のTSUNAGU FUTENMAマガジンvol.4も読みごたえのある仕上がりになっています。是非沢山の方に読んでいただけたら嬉しいです。(米村)

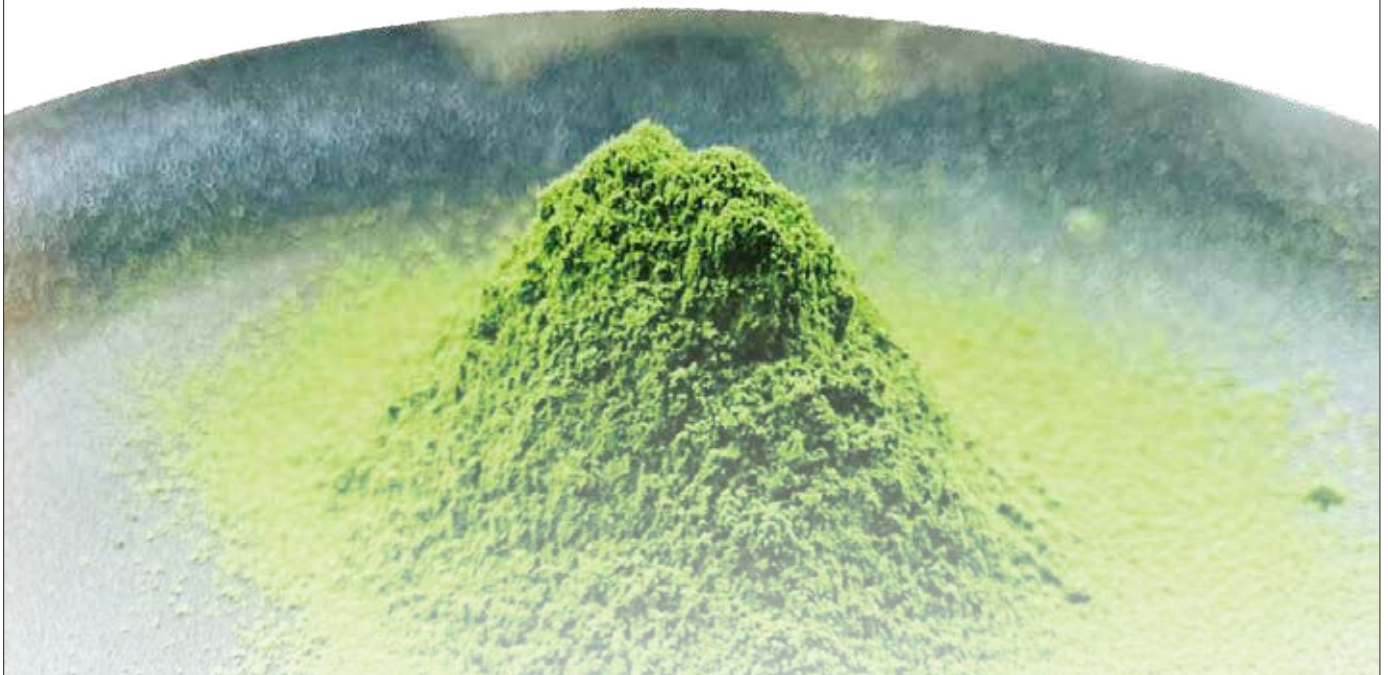
TSUNAGU FUTENMAマガジンvol.4を読んでいただき、本当にありがとうございます。立ち上げから5年が経ち、作り続けたマガジンも4弾目となりました。毎回様々な分野で活躍されている同窓生を知ることができ、私たち自身も楽しんでいます。2024年は普天間高校の授業にも参加でき、また生徒たちから探求学習のアドバイスを依頼され、交流できたことが大きな前進だったと思います。卒業生や地域の皆様だけでなく、普天間高校内でも少しずつ認知されてきたなど実感しています。これもご支援していただいているみなさまのおかげです。これからも歩みを止めず、更に面白いことができなにか計画中です!

せっかく同じ地域で生まれ育ち、同じ母校で過ごした者同士、もっとワクワクしながら相互支援や在校生支援、地域貢献が出来たらと思い「母校型コミュニティ」というワードを生み出しました。もっと繋がる機会を創出できればと考えてます!今後ともご支援・ご声援よろしくお願い致します!(鳥袋)

無事、TSUNAGU FUTENMAマガジンvol.4を発刊することができました。発刊するにあたり、ご尽力いただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。この節目を機に、vol.1から順にマガジンを読み返してみました。振り返ってみると、非常に多くの方に助けてもらいながらTSUNAGU FUTENMAが成り立っていることを改めて実感しました。当初は遠く手に届かないもの感じていた「母校型コミュニティ」という理想がポンヤリと形づくられていく過程を歩むことができ、非常に嬉しく思います。しかしまだまだ道半ばです。今後も皆様に助けていただきながら、進んでまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。(高橋)

無事、TSUNAGU FUTENMAマガジンVol.4が発刊されたこと、とても嬉しく思います。個人的な話で恐縮ですが、TSUNAGU普天間に所属し初めてのマガジン発刊であり、思い出深いものになるでしょう。今回の活動を通して、TSUNAGU普天間はこれまで主導されてきたお三方に加え、協力してくださった卒業生、地域の皆様によって作られてきているものであることを深く感じることができました。私自身もなぜTSUNAGU普天間に入ったのか、初志貫徹の精神を持ち、今の目標である「母校型コミュニティ」の実現に向け取り組んでいきたいと考えております。

まだまだ未熟な部分も多くあるかと思いますが、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。(大城)



テイクアウトのお抹茶はその場で点てて出来立てをご提供します。



産地や製造方法はもちろん、鮮度や品質管理にもこだわりご提供しております。



全国各地の茶畑から美味しいお茶を厳選しています。



当店のお抹茶ソフトクリームは、茶道で有名な京都府内産の一番碾茶100%です。茶臼で挽いたお抹茶粉末をふんだんに使っております。



広島で有名な「にしき堂」の生もみじも 当店でお買い求めいただけます。



抹茶粉末をはじめ様々なお茶も取り揃えております。



店舗情報

〒901-2306

沖縄県中頭郡北中城村字ライカム1番地 イオンモール沖縄ライカム2F ライカムフードガーデン内  
営業時間 10:00~22:00(年末年始を除く)

お問い合わせ先

☎ **098-988-5099**

InstagramのDMからもお問い合わせいただけます。



普天間高校の卒業写真が  
まだ1枚もない写真館。



# Next issue

## 次号ページオーナー様 活動資金支援者様 募集のお願い

今回の「TSUNAGU FUTENMA マガジン」を制作するにあたり、ページオーナー（掲載希望者）様&活動資金支援者様を募集いたします。ご協力をお願いいたします。次回「TSUNAGU FUTENMA マガジン」発刊は、3,000部（普天間高校、ページオーナー様&活動資金支援者様、地域のお店へ配布予定）2025年11月を予定しております。WEBサイト、各SNSにも掲載いたします。

### ページオーナー様 募集について

募集対象：普天間高校卒業生の皆さま  
募集期間：2025年9月末  
スポンサー：1ページ掲載／10,000円  
プラン 1/2ページ掲載／5,000円  
（写真、文字数等減）

### 広告を出しませんか？

TSUNAGU普天間は、皆さまからのご支援と広告収入により運営を行っております。そこで、広告協賛いただける個人・団体・企業様を広く募集いたします。皆さまのご協力のほど、何卒よろしくお願い致します。

- A枠 1万円 A4版×1/4P
- B枠 2万円 A4版×1/2P
- C枠 4万円 A4版×1P



### 活動資金支援者様 募集について

わたし達の活動や取り組みについてご理解いただき、支援金のご協力いただける方を募集しております。金額の決まりはありません。皆さまのお気持ちで結構ですので、ご協力よろしくお願い致します。

金額：2,000円～

方法：銀行振込のみ

①下記の口座へご入金をお願いします。

②可能な方は、左記のgoogleフォーム、または、TSUNAGUのメール宛へ支援金振り込んだ旨をご連絡ください。その際、お名前（振込名）・振込日・ご連絡先メールアドレスをご記載ください。



googleフォーム

<https://forms.gle/2dsyfnV8Hkdzvgp08>

Paypay銀行 ビジネス営業部 普通預金 5831555  
ツナグフテンマシマブクロハヤト

### コラム寄稿のお願い

下記のコラムにつきまして、次号掲載するコラムを寄稿していただける方を募集いたします。

どんな連絡方法でもいいので、ご連絡お待ちしております！

「新しい普天間の景色」

「無くなってしまう景色」

「海外で暮らす」

「あの頃の思い出がよみがえる一枚」

### 特集案の募集

次回以降はどのような特集を見たいのか、例えば・・・「芸術関連の卒業生特集とかな？」「あの人のインタビュー記事を読みたい！」などなど、皆さまからのご意見やご希望をお聞かせください！



### 募集について 詳しくはこちら

詳しい内容・募集についての問い合わせは「TSUNAGU 普天間 公式WEBサイト」からご確認ください。

<https://tsunagu-futenma.com/wanted/>



### プレゼントへのご応募 & ご意見・ご感想をお待ちしています！

今回の「TSUNAGU FUTENMA マガジン」はいかがでしたか？

アンケートフォームを用意いたしましたので、プレゼントの応募、並びに皆さまからの貴重なご意見・ご感想、応援メッセージをお待ちしております。

<https://forms.gle/x8wUgnhxBwpa6buz6>





広告



設計・施工  
合同会社チセデザイン  
一級建築士事務所

普天間高校に関わる全ての人を応援するマガジン  
TSUNAGU FUTENMA VOL. 04

TAKE FREE

発行日/2024年12月 発行/TSUNAGU FUTENMA  
発行部数/2,500部 <https://tsunagu-futenma.com>



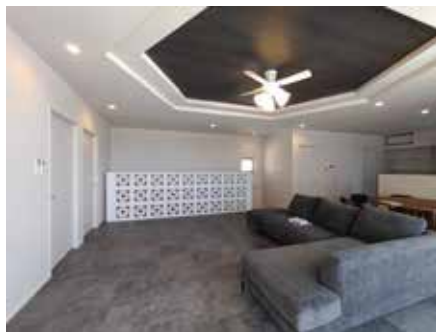
公式LINE  
Tsunagu普天間



Facebook  
@tsunaguFutenma



Instagram  
202008tsunagu



設計事務所による一括設計・施工により、他の建築会社より建築費を抑え  
オーナー様だけのオリジナルデザインを提供いたします。  
外観・内観デザインもパースで確認しながら決定していくので、よりよい  
満足を提供できます。



Cise Design チセ デザイン  
一級建築士事務所

一級建築士事務所登録 第158-3931号

一級建築士登録 第369358号

奥山 健二

建設業許可 沖縄県知事 (般-6) 第15172号

沖縄県嘉手納町字水釜362-33

TEL/FAX 098-956-4049

携帯電話 090-5743-3295

普天間高校 42期生卒(昭和46・47生)